

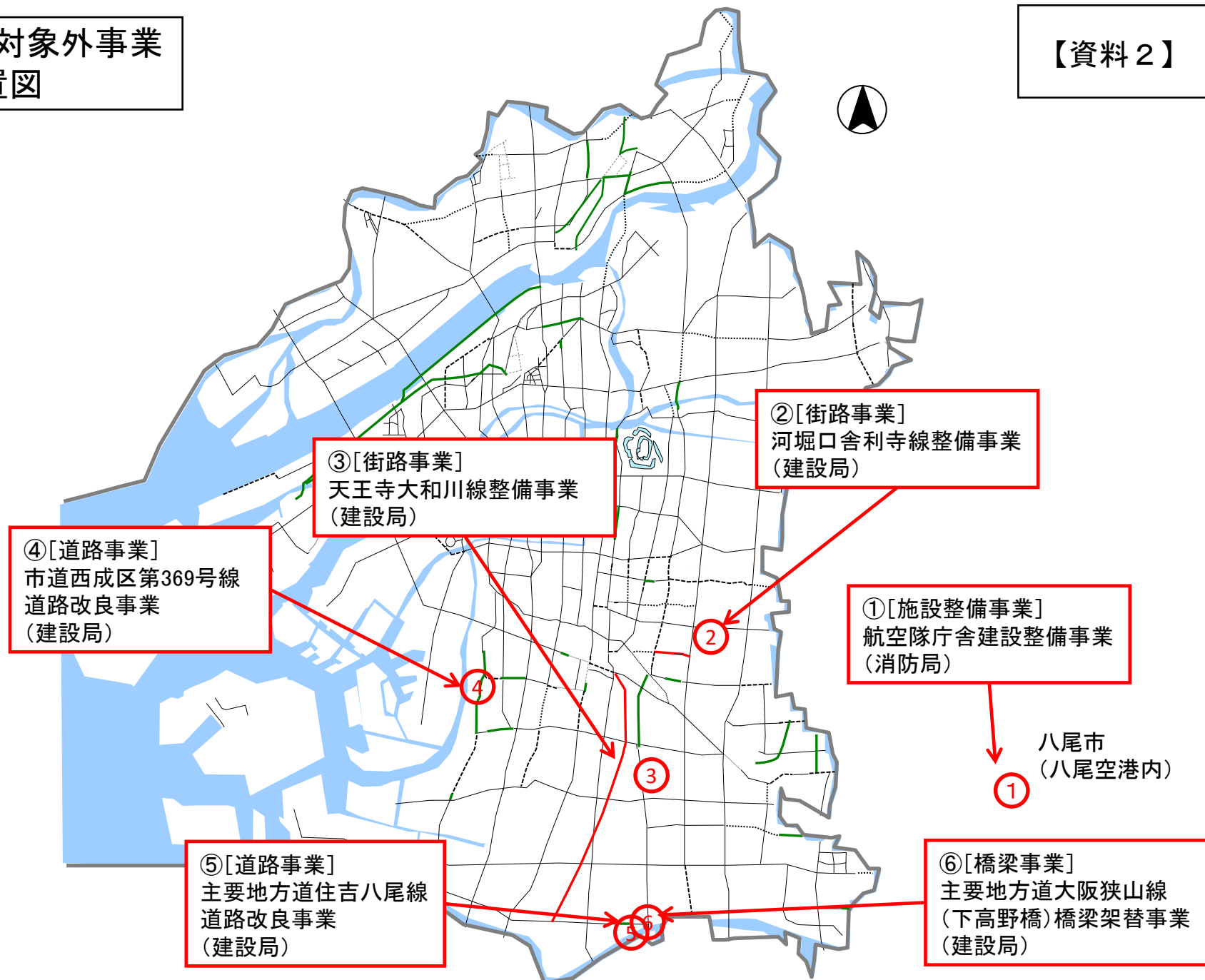
令和 8 年度 事業再評価対象外事業 一覧表

(翌年度までに完了予定の事業、事業費の執行済比率が80%以上の事業)

番号	事業名	所管局	前回 全体 事業費	事業 開始 年度	前回 対応 方針	a		b	c	備考（a～cの補足等）
						事業進捗率		全体事業費の 増減の有無 （増減額）	完了年度 延長の有無 （完了年度）	事業費の増減理由 完了年度の延長理由
						前回評価時の 事業進捗率 （事業費ベース）	現在の 事業進捗率 （事業費ベース）			
1	〔施設整備事業〕 航空隊庁舎建設整備事業	消防局	—	R4	—	—	43.1% ※	有 10.6億円 ⇒19.5億円	無 (R8)	※工事進捗率（工事工程ベース）は80.0% 〔事業費の増減理由〕 当初は消防局直近整備施設の実績単価等による概算（令和2年度）で10.6億円を見込んだが、社会情勢の変化により基本設計時（令和3年度末）に18億円へ増加した。さらに、令和5年度の工事契約後の設計変更（地中障害対策等）と物価上昇により、令和8年度時点で19.5億円を見込む。
2	〔街路事業〕 河堀口舍利寺線整備事業	建設局	55億円	H9	継続A	86.0%	86.5%	有 55億円 ⇒56億円	有 R6 ⇒R17	〔全体事業費の増減理由〕 人件費・原材料費及び地価の高騰が見込まれるため。 〔完了年度の延長理由〕 権利者との用地交渉に時間を要し、完了予定年度での完成が困難となったため。
3	〔街路事業〕 天王寺大和川線整備事業	建設局	942億円	H16	継続B	88.0%	95.6%	有 942億円 ⇒949億円	有 R10 ⇒R20	〔全体事業費の増減理由〕 人件費・原材料費及び地価の高騰が見込まれるため。 〔完了年度の延長理由〕 権利者との用地交渉に時間を要し、完了予定年度での完成が困難となったため。
4	〔道路事業〕 市道西成区第369号線 道路改良事業	建設局	23億円	H15	継続B	82.0%	91.4%	無	有 R7 ⇒R10	〔完了年度の延長理由〕 用地取得にかかる権利者交渉に想定以上の時間を要しているため。
5	〔道路事業〕 主要地方道住吉八尾線 道路改良事業	建設局	14億円	H9	—	93.1%	94.4%	無	有 R4 ⇒R10	〔完了年度の延長理由〕 用地取得にかかる権利者交渉に想定以上の時間を要しているため。
6	〔橋梁事業〕 主要地方道大阪狭山線 （下高野橋）橋梁架替事業	建設局	29億円	H14	—	99.0%	99.0%	無	有 R8 ⇒R11	〔完了年度の延長理由〕 用地取得にかかる権利者との調整及び交渉に想定以上の時間を要しているため、令和8年度から令和11年度に完了年度を変更した。今後も難航している権利者交渉を継続し、用地取得及び道路整備を進めていく予定である。

事業再評価対象外事業 位置図

【資料2】



番号	〔事業種別〕 事業名 (所管局)	事業目的・内容	事業の概況〔大規模建設事業評価時〕	大規模建設事業評価以後の進捗状況について
1	〔施設整備事業〕 航空隊庁舎建設整備事業 (消防局)	〔目的〕 現庁舎の狭隘化を解消し、消防ヘリコプターの大型化に対応した格納庫・庁舎整備により、ヘリコプター活動拠点施設としての機能強化を図る。 〔内容〕 ・ 建築面積：1208.79 ㎡ ・ 延床面積：1915.29 ㎡ ・ 構造/階数：鉄骨造/地上3階建 ・ 配置機種：2機（おおさか号・なにわ号）	事業開始 令和4年度 事業完了予定 令和8年度 全体事業費 19.5億円[10.6億円] 既支出額 8.4億円[0億円] 進捗率 43.1%[0%] (事業費ベース) 工事進捗率 29.4%[0%] (工事費ベース) 工事進捗率 80.0%[0%] (工事工程ベース)	【事業の進捗状況】 本事業については、庁舎棟（1期棟）工事を令和7年7月に完了し、仮使用にて航空消防業務を継続している。また、現庁舎は令和7年11月に解体撤去が完了、12月より格納庫棟（2期棟）工事に着手している。 【事業費の増減理由】 当初は消防局直近整備施設の実績単価等による概算（令和2年度）で10.6億円を見込んだが、社会情勢の変化により基本設計時（令和3年度末）に18億円へ増加した。さらに、令和5年度の工事契約後の設計変更（工期延長等）と物価上昇により、令和8年度時点で19.5億円を見込む。 【今後の取組方針】 今後は、引き続き格納庫棟（2期棟）工事を行い、令和8年度の事業完了を予定。

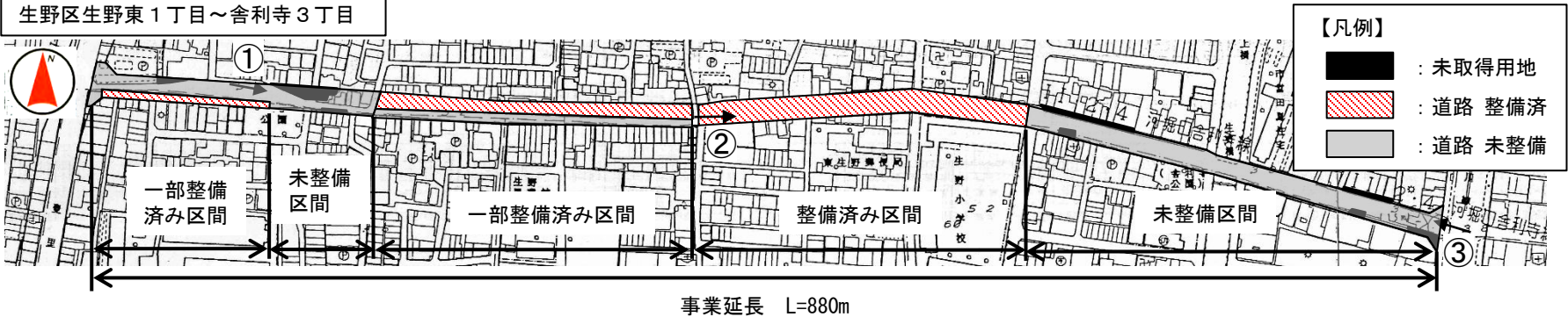


全体事業費の推移

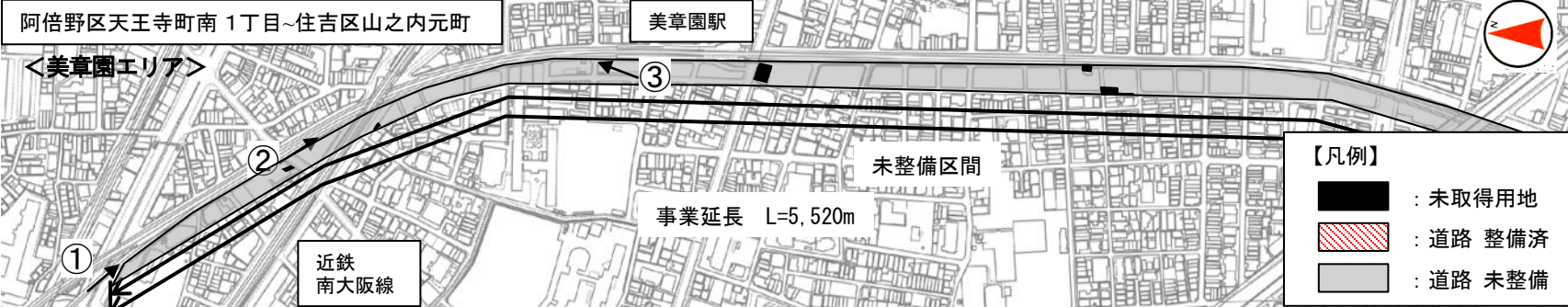
※基本設計費、実施設計費、建設工事費、工事監理費等及び用地賃借料を含む

	令和２年度 (消防局概算：過去実績ベース)	令和３年度 (R4都市整備局概算書ベース)	令和７年５月 (R7都市整備局概算書ベース)
	建設事業評価	R3_基本設計	R5～8_建設工事
全体事業費	<u>約10.6億円</u>	<u>約18億円</u>	<u>約19.5億円</u>
	(前回比)	+7.4億円 [約1.7倍]	+1.5億円 [約1.08倍]
増額理由		・基本設計仕様・数量確定の具体化・設計変更見込み(地中障害物撤去等) +約3億円 ・建設資材・労務単価の上昇 +約2.5億円 ・地盤・基礎・施工条件等の精査 +1.2億円 ・その他(委託費、備品費等)精査 +0.7億円	・インフレスライドの工事費増 +約0.9億円 ・追加設計変更(工期延長、鉄骨部材変更等)に伴う工事費増 +約0.6億円
備考	・過去実績の平成26年度城東消防署建設事業費ベースで建設単価を算出し、概算算定 ・平成26年～令和5年(工事発注年度)までの9年間の工事費変動率を1.1602と想定し計上	・基本設計受託者(設計事務所)による令和3年度時点の積算基準(積算単価)で算出した工事費ベースで概算算定 ・令和3年度～令和5年(工事発注年度)までの2年間の工事費変動率を1.0278と想定し計上	・令和8年度予算要求時点での増額見込み

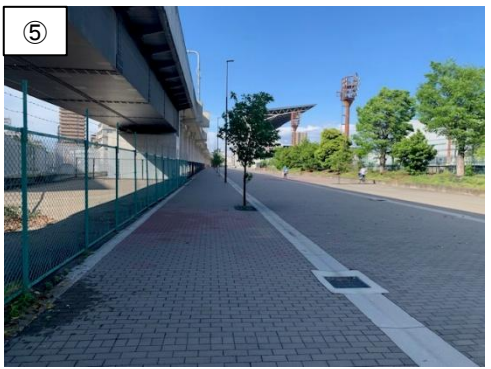
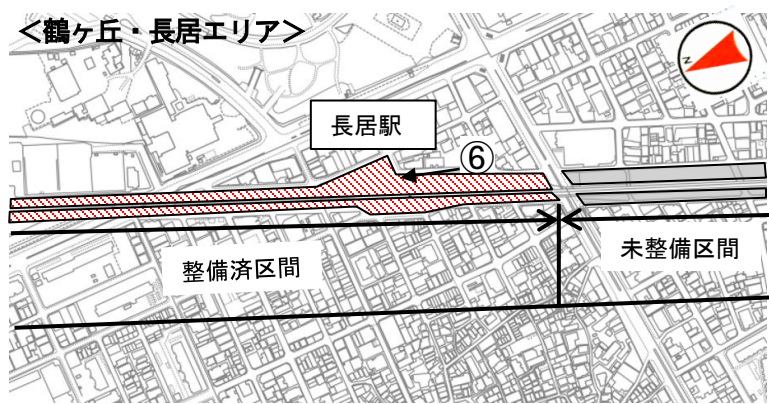
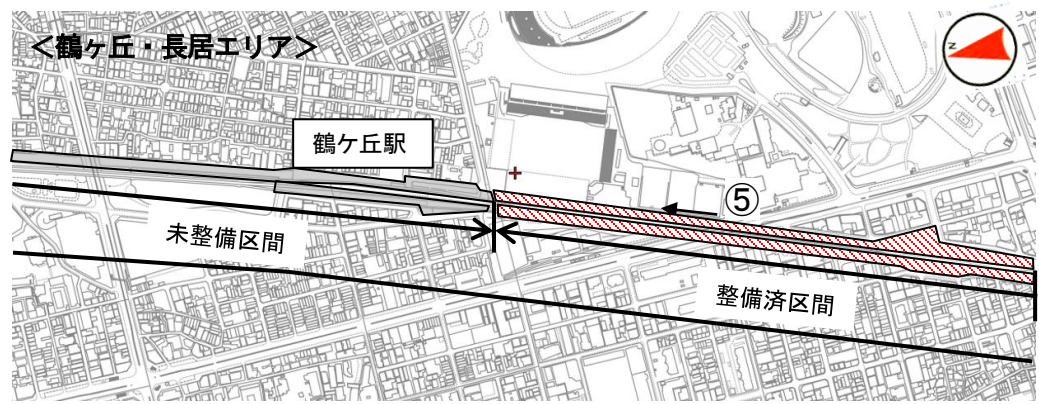
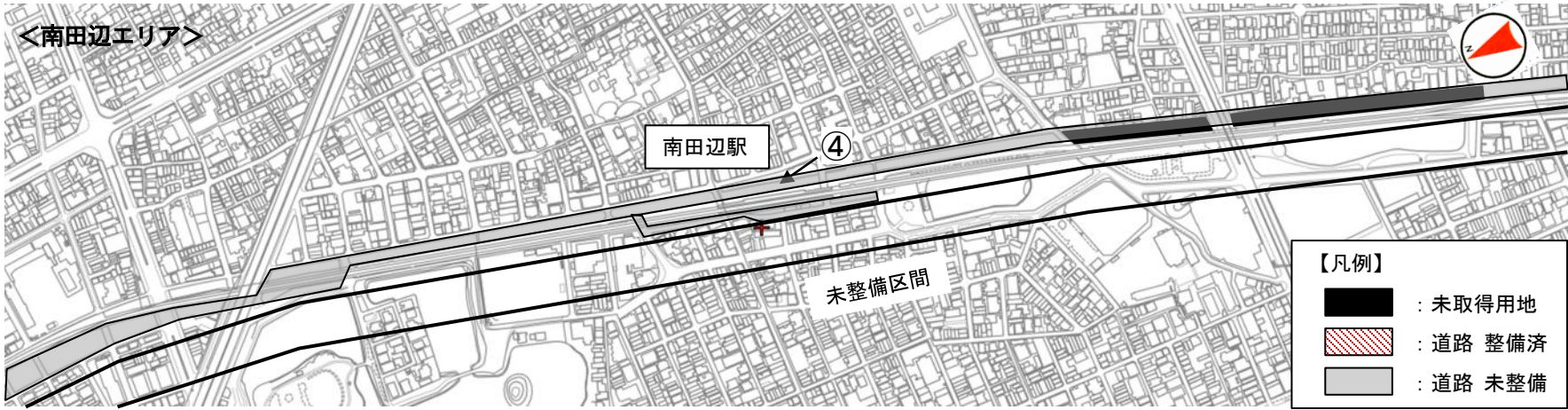
番号	〔事業種別〕 事業名 (所管局)	事業目的・内容	事業の概況 〔前回評価等時〕	前回評価等以後の進捗状況について
2	〔街路事業〕 河堀口舍利寺線整備事業 (建設局)	〔目的〕 本路線は、本市南東部の生野区において、東西を結ぶ補助幹線道路である。 当該区間は、豊里矢田線と森小路大和川線（今里筋）を結ぶものであり、生野区南部地区において、生野区南部地区整備事業と一体となって整備を行うものである。 当該区間の整備により、当地区の防災性が向上することに加え、既設の電線類を地中化し無電柱化することにより、都市防災機能の向上や歩行者の安全・安心な歩行空間の確保を図るものである。 〔内容〕 ・街路整備（道路拡幅）事業 - 延長 L=880m - 幅員 W=15m(両側2車線 歩道あり) - 現状 W=6.5m(片側1車線 歩道なし)	事業開始 平成9年度 事業完了予定 令和17年度〔令和6年度〕 全体事業費 56億円〔55億円〕 既投資額 49億円〔47億円〕 進捗率 86.5%〔86.0%〕 (事業費ベース) 工事進捗率 33.2%〔33.2%〕 (面積ベース) 用地取得率 90.7%〔97.4%〕 (面積ベース) ※用地取得率について、要取得面積を精査した結果全体面積が増加したため、前回評価時より用地取得率が減少している	〔事業の進捗状況〕 本路線の用地取得は概ね完了し、道路整備を進めている。（現在、歩道・電線共同溝の整備に向け埋設企業体と調整中） 〔事業費の増減理由〕 人件費・原材料費及び地価の高騰が見込まれるため 〔完了年度の延長理由〕 権利者との用地交渉に時間を要し、完了予定年度での完成が困難となったため。 〔今後の取組方針〕 今後は、残る未取得用地の用地取得を進め、令和17年度の事業完了をめざす。 〔参考〕今後の予定 ・～令和12年度：用地取得 完了 ・～令和14年度：埋設工事 ・～令和17年度：道路整備



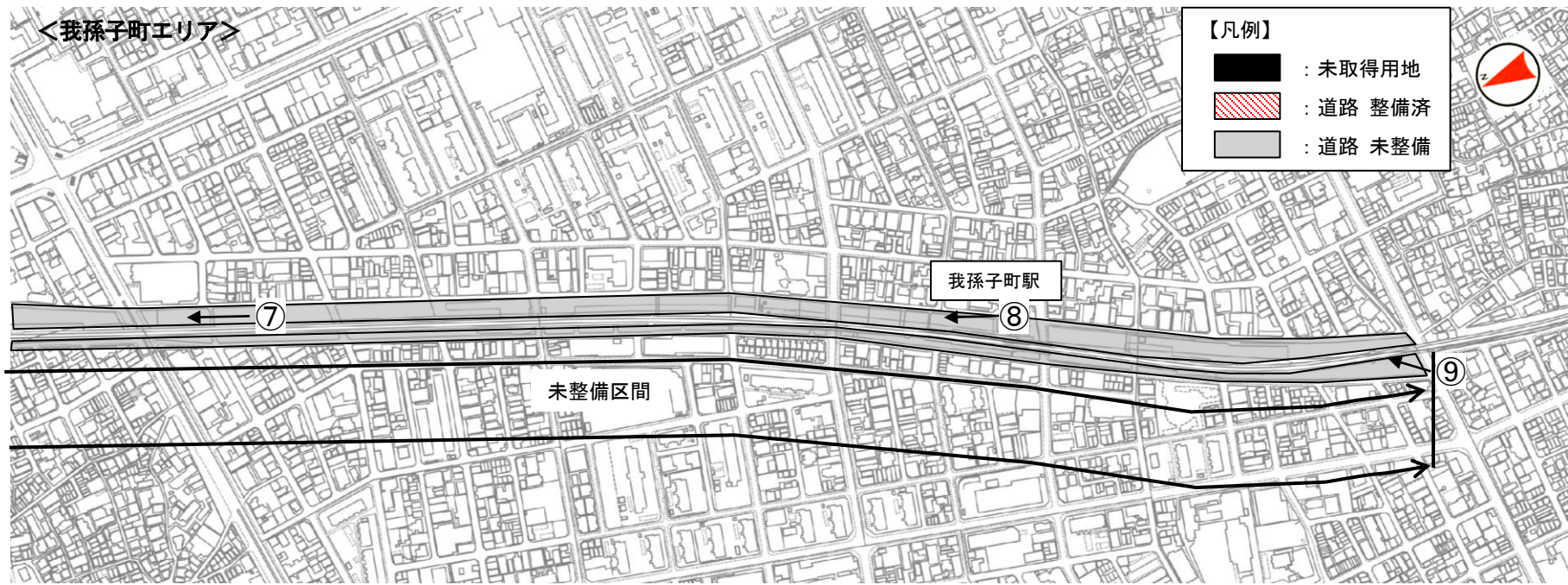
番号	〔事業種別〕 事業名 (所管局)	事業目的・内容	事業の概況 〔前回評価等時〕	前回評価等以後の進捗状況について
3	〔街路事業〕 天王寺大和川線整備事業 (建設局)	〔目的〕 本事業は、阪神高速大阪泉北線の廃止に伴い新設される都市計画道路「天王寺大和川線」を整備し、天王寺から大和川までJR阪和線に沿って南北に連絡する交通軸を形成することを目的とする。 本路線の整備により、JR阪和線各駅へのアクセスが向上し、従来線路により分断されていた地域ネットワークが強化されるほか、広幅員を活かした延焼遮断帯としての防災機能も高まる。さらに、沿道に位置する桃ヶ池公園、長池公園、長居公園と連携し、親水空間と緑地が一体となったアメニティ性の高い街路空間を創出することを目指す。 〔内容〕 ・街路整備（新設）事業 - 延長 L=5,520m - 幅員 W=29m（両側2車線）	事業開始 平成16年度 事業完了予定 令和20年度〔令和10年度〕 全体事業費 949億円〔942億円〕 既投資額 907億円〔832億円〕 進捗率 95.6%〔88.0%〕 (事業費ベース) 工事進捗率 12.6%〔5.1%〕 (面積ベース) 用地取得率 99.4%〔81.6%〕 (面積ベース)	【事業の進捗状況】 本路線の用地取得は概ね完了し、道路整備を進めている。（現在、鶴ヶ丘駅周辺の道路整備に着手しており、その他区間についても設計・協議を進めている。） 〔事業費の増減理由〕 人件費・原材料費及び地価の高騰が見込まれるため。 〔完了年度の延長理由〕 権利者との用地交渉に時間を要し、完了予定年度での完成が困難となったため。 【今後の取組方針】 今後は、残る未取得用地の用地取得を進め、令和20年度の事業完了をめざす。 【(参考)今後の予定】 ・～令和13年度：用地取得 完了 ・～令和15年度：埋設工事 ・～令和20年度：道路整備



阿倍野区天王寺町南 1丁目~住吉区山之内元町



阿倍野区天王寺町南 1 丁目~住吉区山之内元町

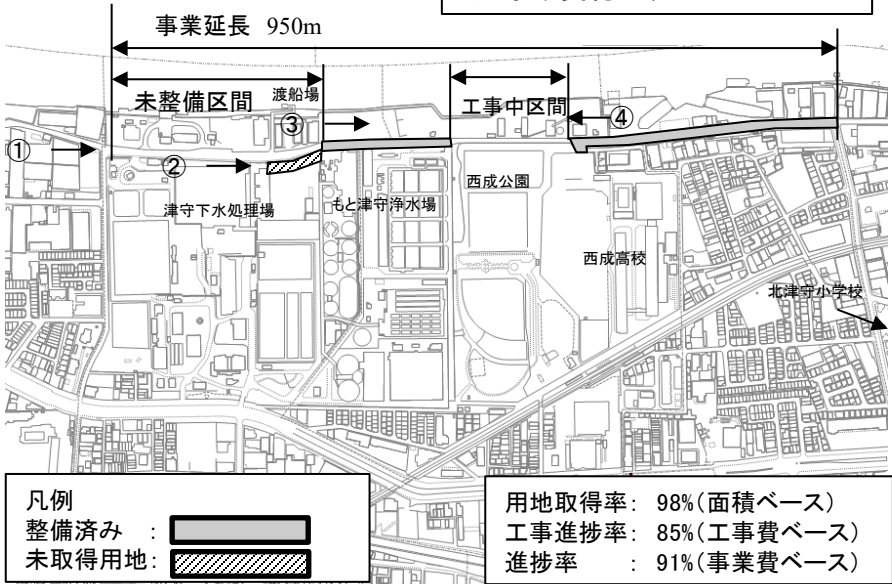


番号	〔事業種別〕 事業名 (所管局)	事業目的・内容	事業の概況 〔前回評価等時〕	前回評価等以後の進捗状況について
4	〔道路事業〕 市道西成区第369号線 道路改良事業 (建設局)	〔目的〕 本路線は、幹線道路に囲まれた運輸、倉庫業などの産業施設が密集している地域にあり、大型自動車の交通量が非常に多く、重要な補助幹線道路となっている。また、本路線は北津守小学校の通学路に指定されていることや、沿道には広域避難場所でもある西成高等学校や西成公園、渡船乗場等の公共施設が存在し、歩行者ならびに自転車の通行量が多い。本事業は、現況幅員約5.5mの道路を歩道を有する10～13mの道路に拡幅、歩車道の分離を行うことにより、自動車交通の円滑化及び歩行者等の通行の安全性の確保を図るとともに、防災性の向上を図るものである。 〔内容〕 - 道路拡幅事業 - 延長 L=950m - 幅員 W=10～13m (現況5m)	事業開始 平成15年度 事業完了予定 令和10年度〔令和7年度〕 全体事業費 23億円〔23億円〕 既投資額 21億円〔19億円〕 進捗率 91.4%〔 82.0%〕 (事業費ベース) 工事進捗率 85.4%〔 41.1%〕 (工事費ベース) 用地取得率 98.3%〔 97.2%〕 (面積ベース)	〔事業の進捗状況〕 これまでに85%の工事が完了し、西成公園前区間(工事中区間)について、工事を実施中(R8年度完了予定)。 〔完了年度の延長理由〕 用地取得にかかる権利者交渉に想定以上の時間を要している。 〔今後の取組方針〕 未取得用地(市有地)について、用地取得に向けて、引き続き管理者と協議を行う。

住所:西成区北津守4丁目～津守2丁目

残事業の内容

- ・用地取得 1件(27㎡)
- ・道路工事(延長510m)
- ・残事業費約 2億円



番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況 [前回(R3年度)評価時]	再評価後の進捗状況について
5	[道路事業] 主要地方道住吉八尾線 道路改良事業 (建設局)	[目的] 本路線は、大阪市南部に位置し、大阪市と八尾市を結ぶ補助幹線道路で、沿道には枯木町公園等が位置しており、通学路やバス路線でもあることから、自動車交通量、歩行者等の通行量が多いため、現況幅員約5mの道路を両側に歩道を有する11mの道路に拡幅、歩車道の分離を行うことにより、自動車交通の円滑化及び歩行者等の通行の安全性の確保を図るとともに、防災性の向上を図るものである。 [内容] ・道路整備（拡幅） L=400m, W=11m [両側2車線・歩道有] (現道幅員W=約5m)	事業開始 平成9年度 事業完了予定 令和10年度 [令和4年度] 全体事業費 14億円 [14億円] 既投資額 13億円 [13億円] 進捗率 94.4% [93.1%] (事業費ベース) 工事進捗率 91.8% [48.2%] (工事費ベース) 用地取得率 97.9% [92.1%] (面積ベース)	【事業の進捗状況】 本事業については、用地取得率は9割を超え、用地取得のできた区間から順次道路整備を行っており、工事進捗率も9割を超えている。 【完了年度の延長理由】 用地取得にかかる権利者交渉に想定以上の時間を要している 【今後の取組方針】 今後も予算の範囲内で着実な事業実施に努め、残りわずかな用地取得についても継続的に交渉を行い、令和10年度の事業完了に向け鋭意事業進捗を図る。

住所:住吉区苅田8丁目～東住吉区公園南矢田4丁目



残事業の内容

- ・用地取得 2件 (22㎡)
- ・道路工事(延長60m)
- ・残事業費約 1億円

用地取得率: 98%(面積ベース)
工事進捗率: 91%(工事費ベース)
進捗率: 94%(事業費ベース)

番号	〔事業種別〕 事業名 (所管局)	事業目的・内容	事業の概況〔前回評価等時〕	前回評価等以後の進捗状況について
6	〔橋梁事業〕 主要地方道大阪狭山線 (下高野橋) 橋梁架替事業 (建設局)	〔目的〕 下高野橋の架替拡幅および取付道路の 拡幅整備により、安全で快適な道路交 通を提供し、併せて市民生活の安全 性・快適性を確保する。 〔内容〕 ・橋梁架替 延長 L=540m(うち、橋梁区間 190m) 幅員(新橋) W=13m (両側2車線、歩道有り) (既設橋：幅員 W=7.8m (両側2車線、歩道有り))	事業開始 H14年度 事業完了予定 R11年度〔R8年度〕 全体事業費 28.8億円〔28.8億円〕 既投資額 28.5億円〔28.5億円〕 進捗率 99.0%〔99.0%〕 (事業費ベース) 工事進捗率 99.0%〔99.0%〕 (工事費ベース) 用地取得率 80.0%〔80.0%〕 (面積ベース)	【事業の進捗状況】 本事業については、新橋の架設及び交通切替 は平成30年度までに完了している。 〔完了年度の延長理由〕 用地取得にかかる権利者との調整及び交渉に 想定以上の時間を要しているため、令和8年 度から令和11年度に完了年度を変更した。今 後も難航している権利者交渉を継続し、用地 取得及び道路整備を進めていく予定である。 【今後の取組方針】 今後は、取付道路改良(用地取得を含む)を 行い、令和11年度の事業完了をめざす。

